

# 未来を創造する予算

## 予算を審議・原案可決～

平成27年度の「一般会計予算」と「水道事業会計予算」そして「国民健康保険事業」、「下水道事業」、「介護保険事業」、「後期高齢者医療事業」の4特別会計予算の各議案は、3月4日の本会議で24人の委員で構成する予算特別委員会を設置し、付託しました。同委員会は、11日、12日、16日そして18日に各分科会、26日に座長報告と採決を行い、それぞれ原案のとおり可決しました。

(以下質疑、討論などの要旨を掲載)

### 一般会計

歳入は、景気が緩やかな回復傾向を示していることから、法人市民税は増収となるが、固定資産税が評価替えと新築家屋の減少に伴い減収となるため、市税全体では前年度に比べ1億円減額の232億2000万円を見込んでいます。また、税収不足を補う普通交付税は18億円を見込み、臨時財政対策債は18億6000万円を発行するとしている。

歳出では、市債残高の縮減に取り組んできた効果により、公債費が減額となるが、高齢化の進行に伴う、介護、医療などの扶助費と各保険事業特別会計への繰出金の大幅な増額などにより、厳しい財政運営を強いられている。

平成27年度は、「出産・子育て施策」、「地域経済活性化施策」、「安全・安心で人にやさしいまちづくり施策」の3つの施策を柱に「ふるさと秦野の輝く未来を創造するため、果敢に挑む予算」として編成されている。

### 平成27年度各会計予算額

会計区分	平成27年度	平成26年度	増減額	前年度比
一般会計	488億8000万円	466億1000万円	22億7000万円	4.87%
水道事業会計	32億7900万円	33億5400万円	△7500万円	△2.24%
国民健康保険事業特別会計	226億5600万円	193億5900万円	32億9700万円	17.03%
下水道事業特別会計	74億1000万円	69億8300万円	4億2700万円	6.11%
介護保険事業特別会計	107億6700万円	106億8300万円	8400万円	0.79%
後期高齢者医療事業特別会計	17億6700万円	16億5700万円	1億1000万円	6.64%
計	947億5900万円	886億4600万円	61億1300万円	6.90%

**務 務 会**  
**総 分 科 会**  
 政策部・市長室  
 財務部・くらし安心部  
 会計課・監査事務局  
 選挙管理委員会事務局  
 議会事務局・消防本部

野サービスエリア周辺の土地利用や、弘法山をはじめとした観光資源の活用など、本市の魅力や地域資源を生かした戦略を検討すべきである。

ふるさと納税制度での記念品贈呈について

出身地や応援したい自治体に寄附できる、ふるさと納税制度に

### 文教福祉分科会

社 部  
 福 こ も 健 康  
 教 育 部



社会福祉協議会にある相談窓口 (はだの地域福祉総合相談センター)

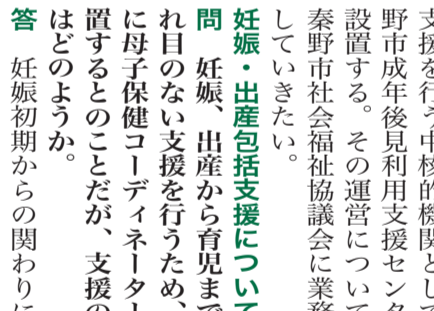
**生活困窮者の自立支援について**  
 生活困窮者自立支援法は、生活困窮者の自立を促すことを目的として、2つの事業を必須事業と定めているが、その取り組みはどのようなか。

**自立相談支援事業は、秦野市社会福祉協議会に委託し、相談窓口を設置することで、生活困窮者の支援から自立までを包括的・継続的に支えていきたい。また、住居確保給付金支給事業は、現在、離職者を対象に住宅支援給付事業として取り組んでいるため、継続していきたい。**

**妊娠・出産包括支援について**  
 妊娠、出産から育児までの切れ目のない支援を行うため、新たに母子保健コーディネーターを配置することだが、支援の体制はどのようなか。

**妊娠初期からの関わりに重点を置き、実施設計に当たっては、はだのクリーンセンターの売電に影響が生じることのないよう配慮するとともに、足湯の整備や施設の景観なども考慮し、地元の声を多く取り入れてほしい。**

**環境産業分科会**  
 環境産業部  
 環境委員会事務局  
 農業委員会事務局

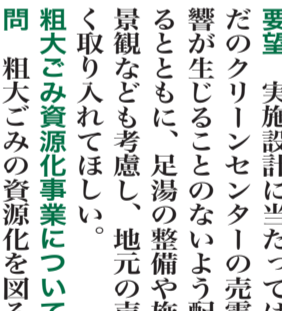


**粗大ごみ資源化事業について**  
 粗大ごみの資源化を図ることを目的として、木質製品のチップ化事業に加え、新たに布団・毛布も対象とするとのことだが、取り組みはどのようなか。

**自己搬入される布団・毛布のうち、品質に問題がないものを対象とし、取り出した羽毛や綿のリサイクルを図ることにより、焼却ごみの減量と循環型社会の確立を目指していきたい。**

### 環境産業分科会

環境産業部  
 環境委員会事務局  
 農業委員会事務局



**「秦野の農村レストラン」の取り組みについて**  
 地産地消の推進を目的とした活動を支援するため、加工所や飲食スペースをはだのじばさんなどに確保することについて、再度、関係団体と協議していきたい。

**地産地消の推進を目的とした活動を支援するため、加工所や飲食スペースをはだのじばさんなどに確保することについて、再度、関係団体と協議していきたい。**



### 市建設分科会

建設部・都市部  
 水道部



**カルチャーパーク再編整備後の管理について**  
 平成27年度において、園路や広場の整備、駐車場の多目的広場化、施設のバリアフリー化などを実施することから、管理体制の強



養毛に設置された常夜燈